

# ヨーロッパ化学史研修旅行

アボガドロ，ボルタ，ウェーラー，

ケクレ，ブンゼンのゆかりの地を訪ねて

(ご案内)

期間： 2013年8月20日(火)～8月29日(木) 9泊10日

訪問都市：ゲッチンゲン～ギーセン～ダルムシュタット～ハイデルベルク

～コモ～トリノ～フィレンツェ～ピサ



企画主催：日本基礎化学教育学会

## ■実施要項

企 画：日本基礎化学教育学会  
期 間：2013年8月20日（火）～8月29日（木）  
（9泊10日、但し機中泊 1泊）  
団 長：日本基礎化学教育学会会長  
齊藤幸一（開成学園中学高等学校教諭）  
設定人数：25名（定員になり次第締切）  
参加費用：549,000円（参加者15名以上の場合の金額です）  
※参加者15名未満の場合、学会にて実施を検討  
締 切：2013年4月10日（水）まで

## ●参加方法

参加を希望される方は、メールで下記の内容をお送りください。  
宛先：2013euro@kisokagaku.com  
①名前（ふりがな）②所属 ③年齢・性別 ④連絡先（勤務先または自宅）  
⑤住所 ⑥電話 ⑦メールアドレス  
後日、参加お伺い書を送らせていただきます。参加お伺い書に  
パスポートの写真のコピーを添付の上、4月10日までに指定さ  
れた申込宛に郵送して下さい。この旅行には、2013年11月30  
日まで有効な旅券（パスポート）が必要となります。  
旅行受付担当：肆矢浩一（國學院高等学校教諭）

## ●参加者説明会

参加者には、旅行出発までに旅行内容、渡航手続き、旅行準備、  
現地諸事情等についての説明会を開催します。（7月に予定）

## ●参加費用の納入期日・方法

参加費用一部：30,000円  
（お伺い書郵送と同時に下記口座までお振込下さい）  
（振込先）

銀行名：みずほコーポレート銀行  
支店名：五号支店  
口座番号：普通預金 1281623  
口座名：株式会社JTБ法人東京  
（残金について）

残金の519,000円（参加者が15名以上の場合）は、旅行会社に  
任意でお申込頂く保険や外貨等との合算で旅行会社より請求書が  
届きます。届き次第お振込頂きます。（8月上旬頃のご請求になり  
ます）

## ●旅行条件

### <参加費用に含まれるもの>

- (1) 旅行日程に明示した航空運賃（エコミークラス）、船舶、鉄道、  
バス等の運賃・料金
- (2) 旅行日程に明示した送迎バス料金（空港～ホテル間等）
- (3) 旅行日程に明示した観光料金（バス料金、ガイド料金、入場  
料）
- (4) 旅行日程に明示した宿泊地におけるスぺリアホテルの宿泊料金  
及び税・サービス料金（二人部屋に二人ずつの宿泊を基準とし  
ます。）
- (5) 旅行日程に明示した食事料金及び税・サービス料金
- (6) お一人様スーツケース1個の手荷物運搬料金（お一人20kg以内  
が原則となっております）
- (7) 団体行動中の心付け
- (8) 添乗員1名分の同行費用

- (9) 旅行会社の企画料金（お一人様当り15,000円）
- (10) その他：現地日本語ガイド1名

### <参加費用に含まれないもの>

「参加費用に含まれるもの」以外は、参加費用に含まれません。  
その一部を例示します。

- (1) 渡航手続関係諸費用・旅券代、査証料、予防接種料金 等
- (2) オプションツアー（別途料金の小旅行）の代金
- (3) 希望により、お一人部屋を使用される場合の追加料金
- (4) クリーニング代、電話・電報・郵便料、飲物代、その他個  
人的性質の諸費用及びこれらに伴う税、サービス料
- (5) 超過手荷物運搬料金
- (6) 旅行日程に明示のない国内旅費
- (7) その他：燃油特別付加運賃（燃油サーチャージ）  
空港施設使用料・旅客保安サービス料  
海外空港諸税

※2012年11月9日現在 51,600円

### <燃油サーチャージについて>

燃油サーチャージ（付加運輸・料金）とは、燃油原価水準の異  
常な高騰に伴い、当該燃油費の一部を燃油価格が一定の水準に  
戻るまでという一定の期間を定めて、国土交通省に申請し許可  
されたものです。あらゆる旅行者に一定に課せられます。

## ●取消料について

お客様のご都合により取消される場合は、以下の料金を取消  
料として申し受けます。

但し、取扱旅行会社の営業時間内にお申し出下さい。

申込時～2013年7月20日・・・企画料金15,000円  
2013年7月21日以降・・・参加費用の20%  
2013年8月18日以降・・・参加費用の50%  
旅行開始後・・・参加費用の100%

## ●旅行会社について

ヨーロッパ化学史研修旅行は下記の旅行会社と受注型企画旅  
行契約を結んでいます。

㈱JTБ法人東京教育第一事業部<取扱旅行会社>

〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1 26階

電話：03-5909-8034 FAX：03-5909-8040 担当：齋藤 大輔  
（営業時間：平日9:30～17:00 土日祝日休業）

## ●免責事項

本旅行の担当旅行会社ならびに運輸会社は、参加者の方々が  
こうむられた人的、物的損失損害が次の理由による場合は責任  
を負いかねますのであらかじめご了承下さい。天災、盗難、  
火災、政府およびその他公共団体の指令、不可抗力による事  
故、戦争、暴動、ストライキ、詐欺、ハイジャック、疾病、  
隔離、税関規制、その他当該旅行会社、運輸会社が管理し得  
ない不可抗力、本人の怠慢、不注意により生じた事故および  
前記の理由によって生じた付帯経費など。なお、この実施事  
項に記載された以外の諸条件は担当旅行会社の旅行業約款、  
運輸会社の運輸約款によります。

## ●参考事項

- ・参加費用は2012年11月現在の運賃・料金をもとに算出  
しておりますので、やむを得ない事情により参加費用が変更  
されることがあります。
- ・航空機のスケジュール変更、日程、宿泊地、旅行条件等多  
少変更することがあります。
- ・この旅行に参加中の事故、損害についての責任は担当旅行  
会社の旅行業約款及び特別補償規程が適用されます。

# 旅行日程表

日	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2013年 8月20日 (火)	東京(成田)発 ハノーファー着 (125KM) ゲッティンゲン	午後 夜	航空機 専用バス	成田空港集合 航空機にて、欧州内乗り継ぎ、ハノーファーへ 専用バスにて、ゲッティンゲンへ  ＜ゲッティンゲン泊＞	夜:×
2	8月21日 (水)	ゲッティンゲン (185KM) ギーゼン (90KM) ダルムシュタット	午前 午後	専用バス	やすらぎを与えてくれる古い大学町ゲッティンゲンを訪問  ●ゲッティンゲン大学 ●ウェーラー記念室 ●ウェーラー像 ●リービツヒ博物館(ギーゼン)  ＜ダルムシュタット泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	8月22日 (木)	ダルムシュタット (40KM) マインツ (50KM) リュウデスハイム (クルーズ) ザンクトゴアール (150KM) ハイデルベルグ	午前 午後 夕方	専用バス	午前ダルムシュタット工科大学見学 昼食後、マインツへ マインツにて、ゲーテンベルク博物館見学 その後、リュウデスハイムへ ライン川クルーズ、一路ハイデルベルグへ  ●ダルムシュタット工科大学 ●ケクレ記念室 ●ゲーテンベルク博物館  ＜ハイデルベルグ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
4	8月23日 (金)	ハイデルベルグ	終日	専用バス	終日ハイデルベルグ市内見学  ●ハイデルベルグ大学 ●ブンゼン記念室 ●ブンゼン像 ●ブンゼン墓 ●ドイツ薬事博物館 ●哲学の小道  ＜ハイデルベルグ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
5	8月24日 (土)	ハイデルベルグ (90KM) フランクフルト ミラノ	午前 昼	専用バス 航空機 専用バス	専用車にて、フランクフルトへ 空路、ミラノへ 着後、ミラノ市内見学 ●レオナルド・ダ・ヴィンチ博物館  ＜ミラノ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
6	8月25日 (日)	ミラノ コモ (170KM) トリノ	午前 午後	専用バス	専用バスへコモへ、コモ市内見学 途中ヴェルチェッリを経て、トリノへ ●ボルタ博物館 ●アボガドロ像  ＜トリノ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
7	8月26日 (月)	トリノ (400KM) フィレンツェ	午前 午後	専用バス	午前、トリノ大学見学 午後、専用バスにてフィレンツェへ ●トリノ大学 ●アボガドロ像  ＜フィレンツェ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
8	8月27日 (火)	フィレンツェ	午前 午後	専用バス	午前、フィレンツェ市内見学 午後、ピサ または フィレンツェ市内見学 ●科学史博物館 ●ウフィツィ美術館 ＜フィレンツェ泊＞	朝:○ 昼:× 夕:×
9	8月28日 (水)	フィレンツェ フィレンツェ発	午前 午後	専用バス 航空機	専用バスにて空港へ 空路、日本へ  ＜機内泊＞	朝:○ 昼:×
10	8月29日 (木)	東京(成田)着	午後		午後、成田空港着。解散 「お疲れ様でした。」	昼:機内

※ご注意：発着時間・交通機関・見学内容等に変更が生じる可能性があります。

※利用予定航空会社：ルフトハンザドイツ航空

※添乗員：海外専門添乗員1名が全行程同行致します。

☆時間の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00
						04:00

## 海外研修旅行へのおさそい

日本基礎化学教育学会

会長 齊藤幸一

「故きを温ねて新しきを知る」の諺のように、化学の源流を北欧（ドイツ／イタリア）を訪ねる旅を、日本基礎化学教育学会の主催で計画しました。

科学博物館、著名な化学者の関係した大学や史跡を中心に視察し、化学史を飾った人々の息吹にじかに触れることにより、化学の研鑽を一層深めるとともに、学校教育の場でも大いに活用できることと信じます。どうぞこの機会にふるってご参加下され、研修されることをお願い致します。なお、学会会員以外の方でも、歓迎致しますので、すすんでのご参加をお待ちしております。

